

事業所名 わくまるおおやぎ園（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日 令和7年 1月 31日

法人（事業所）理念	私たちは人としての尊厳を大切に、利用者様お一人おひとりの自由を最大限に尊重するよう努め、真心をこめた心安らぐ介護サービスを提供します。		
支援方針	利用者様とご家族様と日々コミュニケーションと取りながら信頼し合い、そして安心して過ごせるような場所にしていきます。		
営業時間	9時0分から17時0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	日々のバイタルチェック・全身状態や呼吸状態など細やかな観察をすることで体調を安定させ登園できるように支援します。心身の健康状態の把握にも務め、利用者様の状態像に応じて将来を見据えながら、日常生活動作の習得に向けて支援します。	
	運動・感覚	利用者様の特性や発達段階に応じた運動経験を通して、身体を動かす意欲を引き出し体力や運動機能の向上を図ります。様々な感覚・運動・遊びを経験し、姿勢保持や手足の協調運動を促します。	
	認知・行動	様々な遊びや経験を通して、感触や感覚を感じてもらい繰り返し行うことで自らの興味・関心が持てるように支援します。	
	言語コミュニケーション	様々な表情、動作、発声の仕方などで自分の気持ちを表現できるように支援します。また、その気持ちを受け止め共感し予想して代弁することで気持ちの成長を促します。	
	人間関係社会性	職員とたくさん触れ合い声掛けをしていくことで信頼関係が作れるように支援します。信頼できる大人との関係を深めながら対人意識を広げていきます。また、発達に応じて必要な社会性のスキルを本児が分かるように伝えていきます。	
家族支援	随時、話し合いの場を設けています。	移行支援	利用児の様子でご家族と相談し、移行を進めています。
地域支援・地域連携	利用者様や保護者様の困りごと等を減らせるように、また将来に向けて困るであろうことを予測しつつ、関係機関と情報共有や情報提供を必要に応じて連携していきます。	職員の質の向上	毎月の月例会議で様々な研修（虐待防止研修・感染対策など）を行っています。
主な行事等	園外活動、避難訓練、季節に合わせた行事や製作		